

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト
2024 年度事業報告書

2024 年度事業報告について

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 3 1 日

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト

1. 事業の成果

トライアル合宿は 3 回実施できた。集客は 10 名程度をキープし、新規の参加者もあった。また、じゃがいも掘りやさつまいも掘りなどの農体験イベントを通じた交流も予定通り実施できた。

鴻巣市から業務委託を受けて運営している放課後児童クラブ「南よつばの願い学童」（民設民営）に加えて、2024 年度からは「鴻巣市立南放課後児童クラブ」（公設民営）の運営も開始し、鴻巣南小学校区にある 2 つの放課後児童クラブを運営することになった。両施設合わせて 100 名の子どもたちを迎え、常勤スタッフを新たに採用し、体制の強化も図りながら、事業を展開することができた。通常の保育の充実に加えて、遠足の実施、保護者との交流事業なども進めることができた。地域に根差した施設としてさらなる歩みを進めている。

夏からは、こどもの居場所事業「ここすぽっと ひまわり」（南よつばの願い学童の開室時間外を活用）を開設し、延べ 120 名が参加をした。金曜日夜（月 2 回）は中高生をメインに、日曜昼間（隔月 1 回）は親子をメインにして実施している。

その他活動については、イベントへの出店やビールを活用した交流事業を実施できた。

2. 事業の実施に関する事項

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数		支出額 (千円)
父子・家族自然体験事業	トライアル合宿	4 月	長野県佐久市	3 人	父子または家族	11 人	69
		6 月	長野県佐久市	3 人	父子または家族	9 人	54
		10 月	長野県佐久市	3 人	父子または家族	13 人	74
都市・地方交流促進事業	笠原のんびり市	4 月、11 月	埼玉県鴻巣市	8 人	不特定多数	250 人	29
	都市・地方パパの交流会	実施せず	東京都	0 人	子育て中の父親	0 人	0
講習会・イベント開催事業	じゃがいも掘り	6 月	埼玉県鴻巣市	5 人	父子または家族	6 組	11
	BEER Flight	8 月	埼玉県鴻巣市	3 人	不特定多数	20 人	36
	緑道イベント	10 月	埼玉県鴻巣市	2 人	父子または家族	5 人	2
	さつまいも掘り	11 月	埼玉県鴻巣市	5 人	父子または家族	10 組 36 人	1

	BEER Flight	3 月	埼玉県 鴻巣市	3 人	不特定多 数	6 人	13
	講演及び原稿 執筆	随時		1 人	不特定多 数		0
子育て支援事 業	放課後児童ク ラブの運営	通年	埼玉県 鴻巣市	22 人	子育て 世帯	200 人	53, 136
	こどもの居場 所事業	通年	埼玉県 鴻巣市	10 人	子育て 世帯	126 人	32

○父子・家族自然体験事業

1) トライアル合宿

2024年度は、4・6・10月の計3回実施した。のべ33名が参加した。



○都市・地方交流促進事業

1) 地方紹介イベント

【笠原のんびり市】

4/29 おにぎり 100 個完売、おにぎり・ミニパフェ 100 個完売

11/23 おにぎり 100 個完売、野菜約 100 個販売



2) 都市・地方パパの交流会 未実施

○講習会・イベント開催事業

【農体験事業】

- ・じゃがいも掘り「パパママと「じゃがいも」掘っちゃおう!!!」

6/2 7組 21名

- ・さつまいも掘り「パパ子でハッスル! 芋掘り大会 2024」

11/5 8組 27名



【BEER Flight】

8/17 17名

3/23 5名



【緑道イベント】お化けの森大作戦 10/19 6名



○周知啓発事業

1) ホームページによる周知啓発

ホームページ上にて、団体概要の紹介、イベント告知、入会・問い合わせ受付等のコンテンツ情報の発信を行った。代表だけではなく事務局スタッフからも発信できるようにするなど更新回数を上げるように努めている。

また、Facebook やInstagramなどのSNSを活用して、活動のPRを行ったほか、各種イベント等への誘導などを行った。

さらに、LINE 公式アカウントを構築・整備を実施し、イベントなどの告知などを展開し、参加しやすい体制を整備した。

2) 講座・講演及び原稿執筆

【講座・講演】

・6/14 彩の国コミュニティ協議会 講演「パパと地域のななめな関係」

HP: <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0302/sainokunikomikyotop/kyoujojirei.html>

会報誌: <https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/24330/kaihoudai63.pdf>

令和6年度総会での共助事例発表会（令和6年6月14日（金曜日）開催）

NPO法人グリーンパパプロジェクト 代表理事 吉田 大樹 氏に「パパと地域のななめな関係」と題して御講演をいただきました。

NPO法人グリーンパパプロジェクトでは、合宿事業や周知活動、各イベント講座の開催、放課後児童クラブの運営等、地域に関わる事業を行っています。

御講演の中ではパパの地域への関わり方について、今まで「家庭」の中で、パパと子どもの関係を作っていくということが注目されていましたが、今後は「家庭」だけではなく、「地域」の子どもを育て合うという関係性をつくっていくことが大切である、ということをお話いただきました。

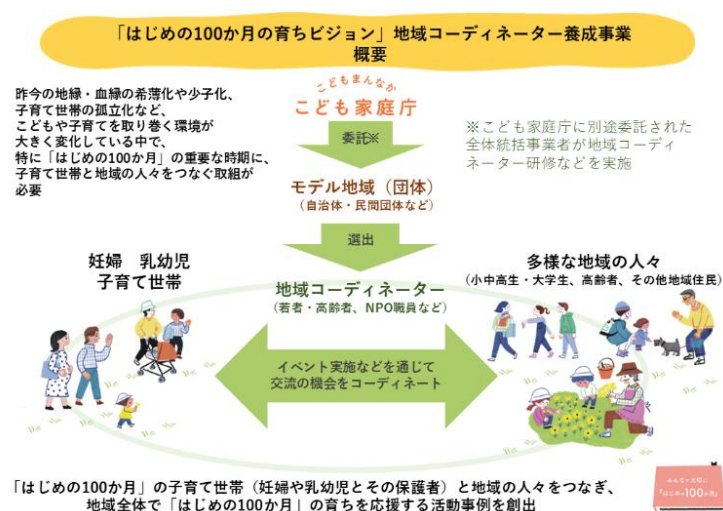
このほか、吉田氏の子育て経験を通し、パパの地域参加に関する内容を御講演いただきました。



・8/21 こども家庭庁（委託先：NPO 法人認定こども園協会）（収録）

研修「はじめの100 か月の育ちビジョン」地域コーディネーター養成事業

HP: https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo_sodachi/coordinator



吉田 大樹
NPO法人グリーンパパプロジェクト代表理事
「はじめの100 か月の育ちビジョン」
地域コーディネーター養成事業について

1. 現代の父親が抱える問題
現代の父親は、育児参加が求められる一方で、育児に関する知識やスキルが不足しているという問題がある。また、育児と仕事の両立が難しいという問題もある。父親が育児に参加するためには、社会や職場からの理解とサポートが必要である。

2. 少子化の現状と「女性の社会進出」「男性の育児参加」という課題への取り組み
少子化の現状は、出生率の低下と人口の減少である。これを防ぐためには、女性の社会進出と男性の育児参加が不可欠である。政府や企業は、女性の働きやすさを高める施策や、男性の育児参加を促進する施策を実施している。

3. 父親が地域に関わるためには
父親が地域に関わるためには、まず地域とのつながりを作る必要がある。地域のイベントや活動に参加し、地域の人々と交流することで、地域に関わる機会が増える。また、地域で活躍する父親のロールモデルを創出することも効果的である。

- ・ 10/15 北里大学看護専門学校「家族看護学」特別講義「父親から見た子育ての現状」
- ・ 11/12 杏林大学 特別講義「男性にとっての「子育て」とは」
- ・ 11/11 朝日新聞社（こども家庭庁補助事業）
シンポジウム「あなたの支えオンラインシンポジウム～シングルファザーもシングルマザーも生きやすい社会を～」

HP : https://www.youtube.com/watch?v=9y9QmD_jGEQ&t=4841s



- ・ 11/28 朝日新聞社（こども家庭庁補助事業）
対談「異性の子を育てるひとり親は、こどもとどう向き合うのがいい？」
吉田大樹さん×太田啓子さん

HP : <https://anata-no-sasae.jp/article/04/index.html>



- # 「こどもまんなかアクション」リレーションポジウム in はままつ

会場とオンラインのハイブリッドで開催!

参加費 無料!

無料託児あり

パパをもっと楽しむ!

子育てのコツ

要申込

子育てに悩むパパもママも、
父参事やママ参事に参加して、
ノウハウや子育ての悩みを共有して、
知りあひや子育て仲間をつくらせ、
どうにかしたいですね。

3児の
シングルファーザー
経験者から子育てのノウハウや
困りごとを共有できる
場になる!

【講師】
小笠原 大樹氏
NHK 子育てで出陣!
関西の楽しいトークで
お届けします!

【講師】
吉田 大樹氏
NHK 子育てで出陣!
親子の絆を大切にする
子育てのノウハウを
お伝えします!

2025.1/12

会場に相談の方
浜松市の関係者、文化芸術振興センター
あいちホール3階に相談ください

13:00~16:00
(受付 12:30~)

オンラインで参加の方
Zoomにて参加ください
※PC・WEBカメラが必須です

13:00~15:20
(受付 12:30~)

**浜松市内の
未就学児の父兄
対象**
無料・参加人数限定

【申込締切】 2024.12/20(金)までに必ずお申込ください
お申し込みが完了した方のみ、申込受付が終了していただきます。

お申込みは要置票 ➡

主催 浜松市

企画協力 一般市民会ここみ

協力 こども家庭庁

お問い合わせ先

一般社団法人 ここみ
papa.kouza@kocomi-npo.org 070-1765-7424

1430-0928 浜松市浜松区浜中町4番地1692
電話・FAX 053-431-1111

「こどもまんなかアクション」リレーションポジウム in はままつ

こども
家庭庁

QRコード

- # 令和6年度 ～ワーク・ライフ・バランス向上プログラム～

家事・育児で仕事のバランスに悩んでいる/バズを応援します!!

パパ子で エンジョイ! 子育て講座

仕事に追われ家事・育児の時間をあまり確保できていないパパ、子育てを楽しむコツや働き方について学びませんか?、からだに合った遊びを通して親子の信頼関係を深めましょう!!

子育て中のパパ(働く!)ママ大歓迎!!



参加費
無料

令和7年

日程	2月1日 土 10:00～12:00
会場	入間市市民活動センター 活動室1 (イルム3期) 〒358-0003 入間市豊田4-2-2
定員	先着25組
対象者	3歳～小学生までのお子さんとお保護者 (パパはもちろん、ママも大歓迎)
内容	パパは子育てを楽しむコツやパパの働き方について学びます。 お子さんは体を動かし、お友達同士で交流を深めます。 第1部 第2部 遊びを通して親子で楽しいコミュニケーションの時間を過ごします。



講師

労働・子育てチャナリスト

吉田 大樹氏

NPQ 法人グリーンパパプロジェクト代表
3歳のシングルファーザー

申込み 令和7年1月6日9時～受付開始
入間市男女共同参画推進センター
電話 04-2964-2536



参加フォーム

主催：入間市 / 協力：西武信用金庫 入間支店 暮らしの相談センター



- ・ 3/13 認定 NPO 法人びーのびーの、NPO 法人アクションサポート横浜
2024 年度活動報告「この 100 か月を逃すな！ みんなでつくる こどもと地域の未来」
コメンテーター参加
- ・ 3/18 NPO 法人新座子育てネットワーク
モデル事業報告会 & 意見交換会「はじめてみた！ はじめの 100 か月ビジョン」ゲスト参加

【原稿執筆・コメント協力】

特になし

3) その他

- ・ こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ち部会」（2 回出席）
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kodomo_sodachi_yushiki/index.html
- ・ こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」策定後の具体的な取組推進（具体的な行動に活かせるコンテンツ作成）に係る委託事業 企画委員会（3 回）
保護者の方向け動画・ハンドブックなど：
https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo_sodachi/hogosha
社会の全ての方向け動画・ハンドブックなど：
https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo_sodachi/video_brochure
- ・ こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」策定後の具体的な取組推進（地域等の特色を活かし具体的活動を推進する人材養成事業の統括）に係る委託事業（育ちのビジョンコーディネーター研修等事業） 企画委員会（3 回）、視察（5 カ所）
https://www.cfa.go.jp/policies/kodomo_sodachi/coordinator
- ・ こども家庭庁「幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン」策定後の具体的な取組推進（具体的な行動に活かせるコンテンツ作成）に係る委託事業一式に関する技術審査委員会 委員

「社会の全ての方向け動画・ハンドブック」より

『おとな』であっても仕事だけで生きているわけではありません。重要な一部であることには違いありませんが、決して全部ではありません。仕事をしている『じぶん』だけに価値があるわけではなく、仕事以外の生活時間の『じぶん』にも大切な価値があります。仕事にメリハリをつけながら、是非『じぶん』らしい『じぶん時間』を広げてください。



吉田 大樹 さん

NPO 法人グリーンパ
プロジェクト代表理事
労働・子育てジャーナリスト



吉田 大樹

労働・子育てジャーナリスト
NPO法人グリーンバブプロジェクト代表理事

「はじめの100か月の育ちビジョン」
地域コーディネーター養成事業について

1. 現代の父親が抱える問題

現代の父親は、長時間労働によってまだまだ子育てに十分に関わることができていないのが現状である。週60時間以上働く雇用者の割合は、40代男性と30代男性が多いことから、子育て世代の父親が仕事と子育ての両立に苦労している状況が見て取れる。共働き世帯が増加する中で、男性が育児をすることは必要不可欠であり、男性も女性も働き続けながら子育てをすることができる環境づくりが求められている。

年次有給休暇の取得率は、近年上昇傾向にあるものの、その有効活用が課題である。休暇をこどもの学校行事や地域活動に積極的に活用することで、子育てへの関わりを深めることができる。また、日本の男性の家事・育児時間の少なさが際立っており、家事・育児時間の国際比較では、他の先進諸国と比べて、日本の女性の負担が突出して大きい状況にある。

そして、男性の育児休業取得率は3割に達したが、取得期間の短さが課題だ。特に5日未満の取得が多く、育児の大変さを十分に理解する期間とは言えない状況となっている。自分自身も1か月半の育休を取得したが、こどもの成長を間近で感じ取ることができるとともに、育児の大変さを改めて理解することができた。今後、男性の取得期間がさらに増えるよう取り組んでいくことが求められる。

2. 少子化の現状と「女性の社会進出」「男性の育児参加」という言葉への問題提起

令和5年の出生数は、前年と比べて4万3,482人(5.6%)減少し、72万7,277人となった。また、1人の女性が生涯に産む見込みのこどもの数を示す「合計特殊出生率」についても1.20と、統計を開始した昭和22年以降、過去最低となった。特に東京の合計特殊出生率は0.99で、初めて1.0を割り、より深刻な状況となっている。

このように、思うように少子化に歯止めがかからない状況の中で、社会でこどもを育てる意識の醸成が必要である。しかし、依然として、女性に子育ての比重が偏り続ける現状では、この状況を打破することはできない。いかにして社会を巻き込んでいけばよいのか、その一丁目一番地が男性の子育てへの関わり方を変えることではないだろうか。

「女性の社会進出」という言葉はよく聞くが、その逆の「男性の社会進出」という言葉は聞いたことがないと思う。「女性の社会進出」という言葉は、これまで女性が「社会」にはいなかったことを暗に意味するもの。本来、既に「社会」に女性はいるのであるから、「進出」という言葉には違和感を持ってほしいと思う。決して、女性を「(男性)社会」に進出させてはいけない。

また、「男性の育児参加」という言葉も、男性が本来家庭に在るべき存在であることを前提としていないものである。育児は「参加」ではなく、「共同責任」という認識を持つことが必要で、男性に育児に参加するかしないかの権利が与えられているわけではない。このため、男性側の意識改革、家庭における男女の役割分担の見直しが必要だと思う。

3. 父親が地域に関わるためには

父親は、自分のこどもを育てていればよいという感覚ではなく、もっと外に出て地域に関わり、こどもを育て合う環境をつくるという意識が求められる。父親がこどもを通して地域社会と繋がり、地域に根ざした生活を送ることが重要で、そのためのキーワードとして、以下のものを提起する。

◎こどもは地域のエントランス

こどもを通して地域社会と繋がりやすくなる。こどもをきっかけに、保護者会、PTA、地域のイベントなどに参加することで、地域住民との関係を築くことができる。

○子育て支援事業

1) 放課後児童クラブ事業

民設民営の放課後児童クラブ「南よつばの願い学童」（定員 72 名）が 6 年目となり、開室当時 1 年生だった子どもたちが 2025 年春に卒業を迎えた。さらに、24 年度より同じ鴻巣市立鴻巣南小学校区の「鴻巣市立南放課後児童クラブ」（指定管理者、定員 40 名）の運営が始まり、地域の子どもたちの居場所として 2 施設を運営する形となった。各施設で工夫しながら通常の保育の質の向上を図るほか、学童遠足も合同で実施し、子どもたちの成長と日々向き合いながら、安心・安全な保育を提供することができた。

・年間開室日数	＜南よつばの願い学童 1＞	3 1 3 日（前年 2 8 9 日）
	＜南よつばの願い学童 2＞	2 6 6 日（前年 2 7 6 日）
	＜南放課後児童クラブ＞	2 5 2 日
・1 日あたり利用児童数	＜南よつばの願い学童 1＞	平日 26.73 日 土曜 3.24 日 （前年 平日 23.65 日 土曜 3.22 日）
	＜南よつばの願い学童 2＞	平日 27.29 日 土曜 1.80 日 （前年 平日 21.60 日 土曜 2.64 日）
	＜南放課後児童クラブ＞	平日 22.16 日 土曜 0.73 日

＜主な行事＞

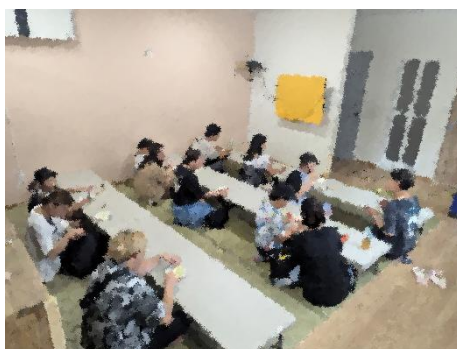
- ・お花見交流会 4/7



- ・救命救急講習 6/20 ※



・保護者会 7/6



・鴻巣市議会議員による子どもの意見聴取



・お楽しみ会 7月、12月、3月

・「カブクワ講座」 講師：安藤アン誠起氏 8/8



・学童遠足 11/14

場所：群馬県立自然史博物館（群馬・富岡市）



・卒童旅行 2/23 対象：6年生 場所：相模湖 MORIMORI



・避難訓練 8月、1月



2) こどもの居場所事業

2024年8月から、南よつばの願い学童の開室時間外を活用し、「ここすぽっと ひまわり」をスタートさせた。コンセプトを「何をしてもいい、何もしなくてもいい いつでも“おかえり”が聞こえる場所 みんなが作る新しい居場所」としている。

日曜日は偶数月に1回、昼間に親子向けの交流会を実施し、カレーライスを提供したり、ワークショップをしたりして過ごすなどしている。また、第2第4の金曜日の夜は、中高生をメインにして、食事提供をしたり、各自が好きなことをして過ごしている。



活動計算書

(単位：円)

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト

自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	70,000	
賛助会員受取会費	9,000	79,000

【受取助成金等】

受取助成金	50,000	
受取補助金	1,040,000	1,090,000

【事業収益】

学童事業収益	53,284,975	
自主事業収益	514,025	
保護者負担金	3,661,233	57,460,233

【その他収益】

受取 利息	2,338	
雑 収 益	48,502	50,840

経常収益 計

58,680,073

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

役員 報酬(事業)	3,228,000
給料 手当(事業)	32,523,508
法定福利費(事業)	3,658,585
通 勤 費(事業)	287,240
福利厚生費(事業)	369,467
人件費計	40,066,800

(その他経費)

業務委託費	136,290
諸 謝 金	45,000
印刷製本費(事業)	132,975
会 議 費(事業)	93,798
旅費交通費(事業)	88,639
通信運搬費(事業)	326,064
消耗品 費(事業)	1,515,703
修 繕 費(事業)	23,985
水道光熱費(事業)	987,149
地代 家賃(事業)	4,443,995
賃 借 料(事業)	248,348
減価償却費(事業)	492,759
保 険 料(事業)	211,032
諸 会 費(事業)	133,375
租税 公課(事業)	31,804
研 修 費	15,400
支払手数料(事業)	659,739
支払 利息(事業)	114,509
おやつ材料費	3,592,127
行 事 費	86,891
雑 費(事業)	11,160

その他経費計

事業費 計

13,390,742

53,457,542

【管理費】

(人件費)

役員 報酬	1,200,000
給料 手当	600,000
法定福利費	270,000
人件費計	2,070,000

(その他経費)

通信運搬費	90,000
広告宣伝費	391,921

活 動 計 算 書

(単位：円)

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト		自 令和6年 4月 1日 至 令和7年 3月31日	
接待交際費	22,140		
新聞図書費	54,000		
諸 会 費	14,400		
支払手数料	775,672		
その他経費計	1,348,133		
管理費 計		3,418,133	
経常費用 計			56,875,675
当期経常増減額			1,804,398
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			1,804,398
法人税、住民税及び事業税			204,000
当期正味財産増減額			1,600,398
前期繰越正味財産額			2,806,114
次期繰越正味財産額			4,406,512

貸借対照表

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト

(単位：円)
令和7年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	2,813,215
小口 現金	459,452	未払費用	430,281
普通 預金	6,953,780	前 受 金	1,105,622
現金・預金 計	7,413,232	預 り 金	944,864
(売上債権)		未払法人税等	204,000
未 収 金	3,672,275	流動負債合計	5,497,982
売上債権 計	3,672,275	【固定負債】	
(その他流動資産)		長期借入金	4,314,000
前払 費用	84,800	固定負債合計	4,314,000
その他流動資産 計	84,800	負債合計	9,811,982
流動資産合計	11,170,307	正 味 財 産 の 部	
【固定資産】		前期繰越正味財産	2,806,114
(有形固定資産)		当期正味財産増減額	1,600,398
構 築 物	1,480,805	正味財産合計	4,406,512
什器 備品	327,667		
有形固定資産 計	1,808,472		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	1,185,800		
無形固定資産 計	1,185,800		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	53,915		
投資その他の資産 計	53,915		
固定資産合計	3,048,187		
資産合計	14,218,494	負債及び正味財産合計	14,218,494

財 産 目 録

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト

(単位：円)

令和7年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)		
小口 現金	459,452	
手許	(87,761)	
おやつ	(371,691)	
普通 預金	6,953,780	
武蔵野銀行 鴻巣支店	(6,585,236)	
埼玉りそな銀行 鴻巣支店	(251,704)	
ゆうちょ銀行 〇三八 (ゼロサンハチ) 支店	(116,840)	
現金・預金 計	7,413,232	
(売上債権)		
未 収 金	3,672,275	
鴻巣市役所	(3,672,275)	
売上債権 計	3,672,275	
(その他流動資産)		
前払 費用	84,800	
公財)スポーツ安全協会	(84,800)	
その他流動資産 計	84,800	
流動資産合計		11,170,307

【固定資産】

(有形固定資産)		
構 築 物	1,480,805	
什器 備品	327,667	
有形固定資産 計	1,808,472	
(無形固定資産)		
ソフトウェア	1,185,800	
無形固定資産 計	1,185,800	
(投資その他の資産)		
長期前払費用	53,915	
借入保証料	(53,915)	
投資その他の資産 計	53,915	
固定資産合計		3,048,187
資産合計		14,218,494

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	2,813,215	
給与	(2,593,060)	
(株) ジェーシービー	(220,155)	
未払費用	430,281	
会計事務所	(396,000)	
業者	(26,939)	
その他補助	(7,342)	
前 受 金	1,105,622	
預 り 金	944,864	
社会保険料	(563,466)	
源泉所得税・給与	(182,863)	
源泉所得税・報酬	(6,635)	
住民税	(191,900)	
未払法人税等	204,000	
流動負債合計		5,497,982

【固定負債】

長期借入金	4,314,000	
武蔵野銀行①	(620,000)	
武蔵野銀行②	(94,000)	
武蔵野銀行③	(3,600,000)	
固定負債合計		4,314,000
負債合計		9,811,982

正味財産		4,406,512
------	--	-----------

財務諸表の注記

特定非営利活動法人グリーンパパプロジェクト

令和7年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産：建物・建物付属設備・構築物 定額法
上記以外 定率法

(2). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
児童健全育成対策補助金ICT化推進	282,446	0	61,275	221,171	補助額748,000円
新型コロナウイルス感染対策（改修）	907,963	0	78,889	829,074	補助金1,000,000円
放課後児童クラブのICT化推進事業	0	1,000,000	183,333	816,667	補助額1,000,000円
合計	1,190,409	1,000,000	323,497	1,866,912	

正味財産4,406,512円のうち、1,866,912円は使途が特定されており、
使途が特定されていない正味財産は2,539,600円となります。

【固定資産の増減内訳】

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
(有形固定資産)						
構築物	1,899,776	0	0	1,899,776	△ 418,971	1,480,805
什器 備品	1,338,100	0	0	1,338,100	△ 1,010,433	327,667
(無形固定資産)						0
ソフトウェア	0	1,452,000		1,452,000	△ 266,200	1,185,800
合計	3,237,876	1,452,000	0	4,689,876	△ 1,695,604	2,994,272

【借入金を増減内訳】

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金 武蔵野銀行	1,442,000	5,000,000	2,128,000	4,314,000
〃 日本政策金融公庫	231,000		231,000	0
合計	1,673,000	5,000,000	2,359,000	4,314,000

発行 2025(令和7)年 6 月

特定非営利活動法人 グリーンパパプロジェクト

〒365-0038 埼玉県鴻巣市本町5-6-20-201

TEL & FAX : 048-542-2705

Mobile : 080-4440-8826

E-mail : info@greenpapa-project.jp

URL : <https://greenpapa-project.jp/>